

天彦産業

上海に初の中国拠点

7月開設

年商5億円めざす



樋口社長

特殊鋼流通の天彦産業（本社＝大阪市住之江区、樋口友夫社長）は、初の中国事業拠点として「上海天彦祥商貿有限公司」を上海市

内に開設する。新会社は天彦産業の100%出資で、7月の正式オペーンに向けて開設準備を進めている。同社の海外拠点はタイ駐在員事務所が続いて2カ所目で、3年後をめどに年商4～5億円規模をめざす。

新会社は資本金が約20万ドル。董事長には樋

口社長が就任するほか、總經理には山川隆男・第一営業部長、副董事長には杉原信良・取締役営業本部長がそれぞれ就任。現地では営業と事務の2人体制で業務を行う。オフィスビルは上海駅前位置し、占有面積が約70平方メートル。

主な業務内容として

は、現地の鋳・鍛造製品やプレス製品を調達し、日本国内のユーザー向けに販売するほか、日系企業を対象に日本からの材料調達、現地製品調達などを主体に行う。当面は年間2億円程度を販売し、3年後をめどに4億～5億円規模にまで拡大させる計画。

また、05年に開設したタイ駐在員事務所（バンコク市）も順調に推移しており、両拠点間の連携による事業展開を進める。同社で

は、「中国における特殊鋼市場が広がりを見せる中、その現地で動きをつかむことが必要であると判断した。品質管理・リスク管理の徹底を図り、事業展開を進めて行きたい」（樋口社長）としている。

【新会社の概要】

▽住所＝上海市閘北區天目中路585號

新海大廈12樓F室

▽TEL＝86－2

1－63812875

▽FAX＝86－2

1－63812877